



あいのわ福祉会

Ayase River Times

みんなで 「ほっと、いっしょに、いきいきと」
～安心・信頼を大切に 共に考え・学び お互いの自己実現を目指します～

< 施設長より >

綾瀬あかしあ園に勤務するようになってから、「食べること」は、人間が生きる上でどんな位置づけにあるのかいろいろな方向から考える機会が多くある。それは利用者さんの多くに嚥下障害という「食べること」を邪魔する症状が多く認められるからである。嚥下障害は、誤嚥・窒息を引き起こすこともあるため、肺炎を起こしたり、運悪く気管を閉塞させることになれば即、死に至ることもある重大な症状とされている。それは、利用者さんにとって食べる楽しみを邪魔する憎き症状であり、同時に施設にとっても安全管理上の憎き最大の課題である。毎日の楽しい昼食は、施設にとっては毎日の門所のようでもある。その為私は門所を越えるまではできる限り施設にいるよう行動している。

嚥下機能は、そもそも利用者さんでなくとも加齢による機能低下は誰にでも起こる。現に自分もこの頃何も食べていない時にふとしたタイミングで自分の唾液を誤嚥しき咳き込むことがたまにある。いよいよ来たかという感じである。

先日たまたま婦人公論という雑誌で作家の大石静氏が書いている連載エッセイ「うるさくてもシズカ」を読んだ。「食べることの意味」と題してあった。大石氏自身が小腸の癒着による腸閉塞を頻発して、一年程の間に入院を何十回も繰り返し長期にわたる極度の食事制限を強いられていた時期があったということだった。好きなものをモリモリ食べないと戦闘意欲が湧かずドラマの脚本も書けない、人間にとってたまに暴飲暴食することが、いかにパワーに繋がるか。この一年で「食べることは生きること」なのだというすごくシンプルな真実を身を持って実感したという。幸いその後、腹腔鏡手術で症状は改善したことであった。

私達の毎日の障がい者支援業務の中で、言葉にして自分の気持ちを発することが難しい利用者さんも美味しいものを食べる時と外出した時の表情は間違いなく嬉しそうで、目は輝き普段と全然違って見える。それは初対面の人でも誰でも感じ取ることができる程である。「食べること」は人間が生きるに必要な要素の中でもすごく高い位置にあるに違ないと実感できる。

「食べることの意味」と「嚥下障害」と「安全」の挟間で私たちは、利用者さんにとって最良の選択すべき落とし所は何処にあるのか、一度神様に聞いてみたいと思いながら今日も食事介助している。たまの暴飲暴食がパワーに繋がるというところが妙に共感できた自分だけれど。

(太田 記)

< 2F にこにこグループより >

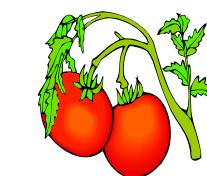
今月は夏休みを挟んだ事もあり、通所日数も少なかったので、あっという間に8月が終わろうとしています。夏休み中は猛暑が続き、なかなか外に出られず家でゆっくり過ごした方が多かったようでした。グループでもこの暑さで皆揃って散歩に行くという事が難しく、比較的涼しい日に少人数でスーパーへ行ったり、グリーンプロジェクトの活動で屋上に出たりと、外に出るのも少し控えめな8月でした。9月になってもまだ残暑が厳しいとは思いますが、公園へ散歩に行ったり、スーパーに出向いたり、少しずつ外に行く機会を増やし、地域に出られるようにしていきたいと思っています。

(小熊 記)

< 3F ゆいま～るグループより >

まだまだ暑い夏が続きそうですね。今月は夏休みがあり、旅行をした方、お出かけした方、家でゆっくりした方と様々で久しぶりの通所では、皆さん笑顔が多く充実したお休みをすごされたようでした。今後のゆいま～るグループでは、ハーブやミニトマトのお世話、お皿や湯呑みなどの作品作りなど楽しみがいっぱいです。

(千葉 記)



< 4F グループより >

8月18日に猛暑の中、グループのイベントとしてピロティにて『スイカ割り&流しそうめんで夏を感じよう』を実施しました。利用者2名と職員2名の担当が企画、買い物も一緒に行ってきました。

スイカ割りでは目隠しをして声を頼りに観客席に入ってしまう人、予想以上にスムースに割ってしまう人と様々でしたが、3つのスイカを見事に割ることができました。

また、流しそうめんでは竹を購入して本格的に♪水の勢いが良すぎて水しぶきを浴びてしまう方もいるなどアクシデントも続出でしたが、それもまた面白くてみんな「楽しかった～」と大満足でした。水に濡れた洋服もすぐに乾いてしまうほどの暑さだったので一段と夏を感じられる1日となりました。実は9月にも流しそうめんの再チャレンジ企画が…今度は是非みなさんもご一緒に♥

(春日 記)



< 全体外出より >

10月に予定されていました全体旅行が中止となり、その代替行事として7月22日に全体外出が行われました。「この夏を元気に！」という目的で、綾瀬駅近くの東京マリアージュに行き、手作りbingoゲーム大会と食事会を楽しみました。手作りbingoゲーム大会は大いに盛り上がり、上位10名には素敵な景品が贈られました。食事会では和食のコース料理を召し上がり、舌鼓を打ちました。お刺身など普段園の昼食では食べられない豪華な食事が運ばれてきてみなさん笑顔で召し上がってきました。当日は、お休みする方もなく、全員が参加することができ、みなさんとも良い表情をされており、思い出に残る全体外出となりました。

(尾臺 記)



< 全体行事より >

8月19日「がんばれ日本!!夏祭り○×クイズ大作戦～屋台つき～」が食堂とピロティーで行われました。○と×で答えられる園に関する問題や職員のヒミツなどが次々に出題され、2チームに分かれた利用者さんは右へ左へ移動して答えます。残念ながらはずれてしまっても次の楽しみが…♪夏祭り気分を味わっていただくため屋台コーナーへ移動、輪投げやにこピン、釣りゲームなどを楽しんでいました。当日は猛暑が予想され、罰ゲームに水鉄砲攻撃やかき氷が用意されていましたが、あいにくのお天気で○×のプレートも倒れてしまう程の激しい雨と風の中、肌寒さも感じながらの夏祭りとなりました(～_～;)問題を時間ぎりぎりまでじっくり考える方、わざと間違えて屋台コーナーに移動される方など皆さん思い思いに楽しんでいました(*^_^*)次回の全体行事も是非ご期待ください!!「がんばれ日本!!」被災地の早期復興を願いつつ… (高原 記)



< クラブより >

☆音楽・ダンスクラブ☆

夏と言えば…盆踊り！！ということで昨年と同様「東京音頭」「炭坑節」を踊りました。今年はさらにレベルを上げ、「アンパンマン音頭」と「オバQ音頭」も練習しました。テレ

ビ画面に映る見本を見ながら、楽しく踊る事が出来ました。また、踊った後には…ご褒美のかき氷を互いに作り合いをして好きな味のシロップをかけて美味しく頂きました！

(中村 記)

☆スポーツクラブ☆

今回は皆さんから希望の多かったビーンズバッグ投げから、アレンジされたバッゴーというゲームをしました。既定のボードにビーンズバッグを投げて点数を競います。穴に入れば高得点、練習にも熱が入ります。そして、何回かするうちに、コツをつかむ方が続出。穴に引っ掛けたバッグを次のバッグで落とすという最高得点技も何度も出ました。間近で見れて感動～！！でした♪

(中嶋 記)

☆オトナクラブ☆

夏と言えば…冷たい物が食べたい！！という事でオトナクラブではアイスクリームを作りました。作り方は2種類で、缶に入れその中にアイスの材料が入った缶を入れ転がすやり方、またボールに氷を入れそこに材料の入った違うボールを乗せひたすらかき回すやり方で行いました。どちらで作るかは皆さんに決めてもらい、それぞれ作りたてのアイスを食べるため、必死に転がし、混ぜていました。ちゃんと出来るかなーと不安な声も多々聞かれましたが…見事成功！！美味しいアイスに皆大満足でした。

(小熊 記)

ボランティアさん募集



綾瀬あかしあ園では、日常的な活動をお手伝いいただける方、外出、行事に参加いただけるボランティアさんを常時募集しております。 詳細につきましては地域ボランティア担当 神野(じんの)・西川・尾臺(おだい)までお気軽にお電話でお問い合わせください。

電話 03-5682-7272

(地域ボランティア担当)

9月の予定

- 2日 全体保護者会
- 6日 クラブ
- 25日 第3回 「いっしょ勉強会」
- 27日 訪問美容室「陽だまり」



< 編集後記 >



もうすぐ9月になります。暑かったり寒かったりと、なんだか色々ですが、体調を崩さずこの夏を乗り切りましょう。

(橋本 匠記)